

2022年8月11日

日本コンラッド協会会報 No.3 

日本コンラッド協会会員各位

残暑お見舞い申し上げます。

日本コンラッド協会運営委員会からのご報告とお知らせです。

◆ 報告

◎7月31日(日)に広島で開かれました「榎田一路先生を偲ぶ会」に設楽靖子先生と渡辺浩先生とが出席されました。以下は設楽先生からのご報告です。

5月29日に亡くなりました榎田一路先生を偲ぶ会が、7月31日(日)、広島大学・外国語教育研究センターの同僚の方々の呼びかけにより、開かれました。ご家族をはじめ、約30名が集まりました。

会は阪上センター長のご挨拶で始まり、ご遺影を前に、同僚の先生方による弔辞、日本語・英語でのスピーチが続きました。2014年～2020年まで副センター長をなさっていたこと、オンラインでの語学授業について本を出されていたことなど、知らないことばかりでした。

私は、日本コンラッド協会でご縁があった者として、先生が会長でいらした2016年4月～2020年3月を中心に、研究・学会活動のご様子や思い出話をしました。

最後に、ご家族からご病気の経緯のご説明がありました。昨年3月に急に咳の症状が出て、6月に「原発不明がん」と診断されたそうです。徐々にあちこちに転移が広がり、今年5月9日に緊急入院。そのときは一時的な入院と思われていたそうですが、その後、容態が急変なさったそうです。5月11日付で「2週間ほど入院します」というメールをご本人からいただいており、それが最後のご連絡となりました。

私たち協会メンバーが最後に対面で先生にお会いしたのは、2019年11月の第5回全国大会(京都)でした。オンラインになってからは、今年3月31日の運営委員会でお目にかかりましたが、その委員会の最後に、何かご発言なさろうとしたご様子だったのを思い出します。合掌。

文責: 設楽

◆ お知らせ

(1)会費の納入

近日中に会計の今川京子先生から直接連絡がございますので、よろしく願いいたします。

(2)「意見調査アンケート」

作成が少し遅れており、会報 No.4 に添付いたします。

(3)『コンラッド研究』14号への投稿のご案内

◎論文(査読あり)

- エントリー締切: 8月27日(土)
- 原稿送付先: 奥田編集委員 yokuda@atomi.ac.jp
- 原稿送付締切: 2022年11月31日(火)

◎新刊紹介・書評(査読なし)

- エントリー締切: 8月27日(土)
- 原稿送付先: 岩清水編集委員 iwashimi@sun.ac.jp
- 原稿送付締切: 2023年1月31日

◎「榎田先生の思い出」(『コンラッド研究』組み上りで1頁以内)を募集いたします。

- エントリー: 不要
- 原稿送付先: 設楽編集委員 yshidara@k4.dion.ne.jp
- 原稿送付締切: 2023年1月31日

◆ リマインダー

◎Joseph Conrad Society (UK)年次大会

日時: 9月15日(木)~9月17日(土)

場所: ヴァーチャル会場

参加方法等: 同協会のHPの'Annual Conference'からプログラムや登録方法をご確認ください。なお、一日だけの参加も可能です。⑩ 時差は、10月末日まで8時間、それ以降は9時間です。

URL: http://www.josephconradsociety.org/annual_conference.htm

◆ その他

(1) Adam Gillon Book Award 発表(米コンラッド協会主催)

1位(2点): Yael Levin. *Joseph Conrad: Slow Modernism* (Oxford, 2020)

Schneider, McCarthy & Peters 編 *Conrad and Nature* (Routledge, 2019)

2位: Helen Chambers: *Space, Time, Networks*. (Palgrave Macmillan, 2018)

3位: Hugh Epstein: *Hardy, Conrad, and the Senses*. (Edinburgh, 2019)

(2) Dr. Richard Ambrosini (*Conrad's Fiction as Critical Discourse* 著者。第3回全国大会招待講演者)が、イタリアの名誉ある学会 (Accademia Nazionale dei Lincei) の正会員となりました。昨日、本協会を代表して、会長名で congratulatory E-mail を送りました。

それでは皆さま、お体にお気を付けて充実した夏休みをお過ごしください。